

①先生が子どもに教えたいと思ったことが、お子様に伝わったと思いますか？

- 難しいテーマの内容を楽しく話して下さったので、それぞれの子ども達がそれぞれ何か感じたり、考えたり出来たと思う。
- とても優しく笑顔で子ども達に語りかけながら「人生の大切さ」「夢をもつということ」などをわかり易くお話いただいた。
- とてもよく伝わったと思う。
- 伝わったと思う。先生だけでなく親として子どもに教えて（伝えたいこと）行きたいことを、ズバリ教えていただけたと思う。
- 子ども達も熱心に聴いていて、とても良い話だった。親の私にも心に残る、とてもいい時間になった。
- 難解なテーマではなく、本当に基本となるテーマだった。いつもより意見もおく出て、子ども達も自分自身を振り返る機会となったのでは。
- イチローの作文や、挙手した学生を当てたりして、身近なこととしてとらえやすかったと思う。自分だったら・・・と当てはめて考え易かった。スライドもとてもわかり易くまとめられていて、良かった。
- 先生の語り口調がとても柔らかく、ひきつけられる魅力を感じた。人間性が話しによく表れていて感動した。
- 夢を持つこと、未来のビジョンを持つことが大事だということをお話して下さったので十分伝わったと思う。
- とてもよいお話だったので、心に1つでも多く残って伝わっていて欲しいと思った。(3人)
- イチローや秀吉など、子どもにとって身近な人を例にあげてわかり易い話だった。(2人)

②先生の話す速さや言葉は、ちょうどお子様達に理解出来たと思われませんか？

- 子ども向けの優しい言葉で、子どもに話しかけ発言させながら授業をしていたので答えが1つではない難しい内容のテーマを子ども達が飽きることなく楽しんで耳を傾けていたと思う。(9人)
- 理解できていたと思う。(10人)
- 子ども達もたくさん手が上がって発言していたのが素晴らしかった。
- とてもわかり易く、話すテンポや声の大きさ、トーンもとても聞き易く、先生の人柄の素晴らしさも感じられたのではないか。(2人)
- 子どもに問かけけるような調子で子ども自身も考える間があって、ちょうど良かった。
- 意見を聞く時に、後ろの座席の子どもにも発表させて欲しかった。
- 細かいところにも気を配って丁寧に話をしていた。
- 先生自身の例を用いての話だったので、理解出来たと思う。

- 人の心を成長させる授業だった。
- 子ども一人ひとりの意見に耳を傾けていて良かった。

③ご自身で印象に残ったことや新たに発見したことがありましたか？

- 人と比べない。比べるのは昨日の自分と今日の自分。
- 子ども達に対する接し方がとても良かった。話が終わったときに心がホッと安らいだような気持ちになった。
- 感謝、笑顔を忘れず人から「ありがとう」と言われるように努力していこうと改めて思った。
- 2つの「きょうそう」（競争・共創）という意味・言葉（3人）
- 大人が思っているよりも子ども達はしっかりと世の中のことや、幸せとは何かということを考えていると感心した。
- つい、頑張れ、やれ、とお尻をたたいて急かしてしまうが、自分の心から「やろう！」と思いやることが大切だということ。
- 「人と比べることが不幸の始まり」という言葉が印象に残った。他の人を気にせず、自分をしっかり見据えて生きていける強さを持って欲しいと思った。
- 「共創」がみんなで出来る社会を作れるととても良いと思った。
- 理屈ではなく、先生自身の体験から、努力の大切さを話してくれたことに感動した。
- 当たり前の幸せを再確認できた。子どもに聞かせて良かったと思うし、自分の子育てにプラスになる講義だった。日々の生活に追われる毎日だが、小さな幸せをかみしめながら生きていきたい。
- 先生が医師を志したのが高校卒業間近というのに驚いた。
- 「当たり前のことを当たり前としている」ことの幸せ、子どもだけでなく、大人も「思っていて当たり前」であるが故に、普段の会話で話すことが無かった気がする。当たり前だからこそ、常に家族で話し、感謝の心を表したいと思う。
- 先生の話で人生を変えられる気がした。
- 夢を持つことの大切さ、継続した努力が必要、あきらめない、感謝を忘れない、1%の可能性があれば夢は叶う！！（2人）
- 自分も夢があるが、「時間がない」など言い訳をしているので、子どもの手本（恥ずかしくないよう）になれるよう、また、自分自身のために頑張りたいと改めて思った。
- より明確に目標を持って努力し続けることの大切さ。
- 本当に立派な人は相手の立場（目線）にたてる人なのだと、先生本人から感じる事が出来た。子どもだけでなく、親も一生考えていくテーマだと思う。

④今まで子ども大学の授業を受けて、子どもの考え方や興味の持ち方が変わったと思いますか？ もし変わったとしたら、どういう点で変わりましたか？ また、今まで受けた授業でどの授業が一番良かったと言っていますか？

- 「はてな学部」「ふるさと学部」も良いですが、本日の「生き方学部」が一番良かった。人生を迷子にならないために、しっかり学んで欲しい。
- 今日の内容にもあったが、笑顔で人を幸せに出来るような素敵な人生を送れる人間になって欲しい。親の自分もそうならなければいけないと思った。
- 小学校での与えられたものでの勉強ではない、自分でノートを取り、何が大切なのかを考える、予習の大切さもわかったようだ。「学ぶ」ということの意味や姿勢がわかったようだ。
- 造幣局の見学が楽しかったようだ。
- 物事への疑問を持つようになった。(2人)
- 今回の授業がダントツでよかった。(2人)
- これまで受けたもの全て良かったが、今日の「生き方学部」の話があると、知識を活かす智恵を持てるようになると思う。
- 子どもの将来の夢は看護師や薬剤師なので、今日の話で夢を大切に、それを叶える努力を続けることを改めて知ってくれたらいいと思う。
- 毎回様々なテーマの専門の先生に興味深い話を聞いて、子どもの世界が広がっていくのを感じ嬉しく思う。
- 今日の話はいつもと少し違う内容だったが、この時代の子どもが生きていくうえで大切なことを教えてくれる良い話だった。親も折にふれて話す、実際に夢を叶え、活躍している人の話は、重みが違う。
- 5年生の学年授業が悪天候のため中止になったのを残念がっている、代替、もしくは延期で実施ということを検討して欲してもらえないか？
- 難しい授業も良いが、今回のテーマのような授業も、子どもも関心を持って授業を受けることが出来たようだ。いつも以上に興味を持って話を聞き、ノートも一生懸命とっていた。このような授業が小学校でもあればいいと思った。
- 薬の講義と並んで、今期No.1となるテーマだった。
- 流用ではなく、この講義のために工夫したスライドを作った点からも今回の授業が1番良かった。今回の授業で子どもの考え方も広がったと思う。
- 難しい話でも集中して聞くということ学んだように感じる。今まで興味の無かったことや知らなかったことをTVや本などで見たり聞いたりすると、反応するようになった。
- 今までの授業の中では「はやぶさ」の話が良かったようだ。

- よくノートを書くようになった。自分で書いて後から見直してみる、という事が自分で出来るようになれば、学校の勉強にも活かすことが出来ると思う。
- 正直、自分の子どもは変わっていないように思う。が、今まで色々な話を聞き、今はつまらないと思っても、大きくなってから、そういえばああいうことをしていたな、とか何か気づいてくれることがあれば、と思っている。